

三重大学 生物資源学部 共生環境学科 地域保全工学講座

学校のウェブサイト <http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成26年度以前の組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	基礎生物学IV 自然環境システム学
ビオトープ論	ビオトープ論
環境関連法	共生環境技術者倫理 水計画学 応用水文学 水処理工学 農地農水計画論 景観設計論 流域保全学
専門科目	
計画部門	田園計画論 地域保全工学演習I
施工部門	環境施設工学 貯水構造学

平成25年2月28日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	三重大学 生物資源学部 共生環境学科 地域保全工学講座 を 平成 () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

三重大学 生物資源学部 共生環境学科 地域保全工学講座			
平成26年度以前の組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論
		応用水文学	環境関連法
		基礎生物学IV	生態学
		共生環境技術者倫理	環境関連法
		景観設計論	環境関連法
		自然環境システム学	生態学
		水計画学	環境関連法
		水処理工学	環境関連法
		地域保全工学演習I	計画部門
		田園計画論	計画部門
		農地農水計画論	環境関連法
		流域保全学	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ	
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士	この制度は、1級の受験には適用されません。
卒業した日	三重大学 生物資源学部 共生環境学科 地域保全工学講座 を 平成（ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>	

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

三重大学 生物資源学部 共生環境学科 地域保全工学講座			
平成26年度以前の組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		ビオトープ論	ビオトープ論
		応用水文学	環境関連法
		環境施設工学	施工部門
		基礎生物学IV	生態学
		共生環境技術者倫理	環境関連法
		景観設計論	環境関連法
		自然環境システム学	生態学
		水計画学	環境関連法
		水処理工学	環境関連法
		貯水構造学	施工部門
		農地農水計画論	環境関連法
		流域保全学	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

三重大学 生物資源学部 共生環境学科

学校のウェブサイト <http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成27年度以降の組み合わせパターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	環境保全生態学 土壌学 生物資源学総論
ビオトープ論	ビオトープ論 景観生態学
環境関連法	水環境工学 農地工学 ビオトープ論 環境保全生態学
専門科目	
計画部門	地域デザイン学 農地工学 景観設計論
施工部門	水利施設工学 地盤・防災工学

平成28年2月17日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	三重大学 生物資源学部 共生環境学科 を 平成 () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

三重大学 生物資源学部 共生環境学科			
平成27年度以降の組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ピオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境保全生態学	生態学、環境関連法
		土壌学	生態学
		生物資源学総論	生態学
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		景観生態学	ビオトープ論
		水環境工学	環境関連法
		農地工学	環境関連法、計画部門
		地域デザイン学	計画部門
		景観設計論	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	三重大学 生物資源学部 共生環境学科 を 平成（ ）年（ ）月（ ）日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

三重大学 生物資源学部 共生環境学科			
平成27年度以降の組み合わせパターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ピオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境保全生態学	生態学、環境関連法
		土壌学	生態学
		生物資源学総論	生態学
		ビオトープ論	ビオトープ論、環境関連法
		景観生態学	ビオトープ論
		水環境工学	環境関連法
		農地工学	環境関連法
		水利施設工学	施工部門
		地盤・防災工学	施工部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名